



この「あの手この手」マークは大和市における市民活動のシンボルマークです。このマークは Solution（解決）の頭文字“S”を表しています。

● ● ● 大和市

平成 27 年度

市民活動推進補助金

事業報告会 プログラム

平成 28 年 4 月 26 日（火）10 時～11 時 30 分
勤労福祉会館 3 階 ホール



大和市イベントキャラクター ヤマトン

大和市 市民活動課 / 大和市民活動センター



タイムスケジュール

10:00～ 1. 開会
あいさつ
アドバイザー紹介
プログラムの説明

10:10～ 2. 平成 27 年度 市民活動推進補助金 事業報告

【発表】

- 10:10～10:40 親育てネットワーク事業：
タッチ・プログラムを通して、親と子、人と人とのきずなを紡ぐ
ー特定非営利活動法人 親と子のタッチ研究会ー
- 10:40～11:10 外国にルーツを持つ子どもたちの夏休み学習教室
「学べ～る」を活用した若い世代につなぐ人材育成事業
ーやまと国際フレンドクラブ（IFC）ー

◆発表時間： 1 事業あたり 20 分間

◆質疑応答： 1 事業あたり 10 分間

市民活動アドバイザー、会場の参加者との質疑応答など

11:10～ 3. 意見交換会
事業者同士とアドバイザーによる意見交換

11:30 4. 閉会

大和市 市民活動アドバイザー

| 氏名 | 所属団体・役職等（敬称略） |
|-------|----------------------------|
| 西條 由人 | かながわ県民活動サポートセンター 副所長 |
| 益永 律子 | NPO 法人 NPO サポートちがさき 代表理事 |
| 水澤 弘子 | さがみはら市民活動サポートセンター センター長 |
| 関根 孝子 | 大和市民活動センター 市民活動・協働コーディネーター |
| 北島 滋穂 | 大和市民経済部長 |



共育カードの使用方法

STEP1

本プログラムに貼ってある**共育カード（付せん紙）**をご用意ください。

STEP2

各事業の発表を聞いて、応援のメッセージや感じたことを自由に記入してください。

STEP3

会場後方に設置してある「共育ボード」に各事業ごとに貼付欄がございます。お帰りの際に1枚でも多く、どんどん貼ってください！

もう1点



感想カードの記入をお願いします

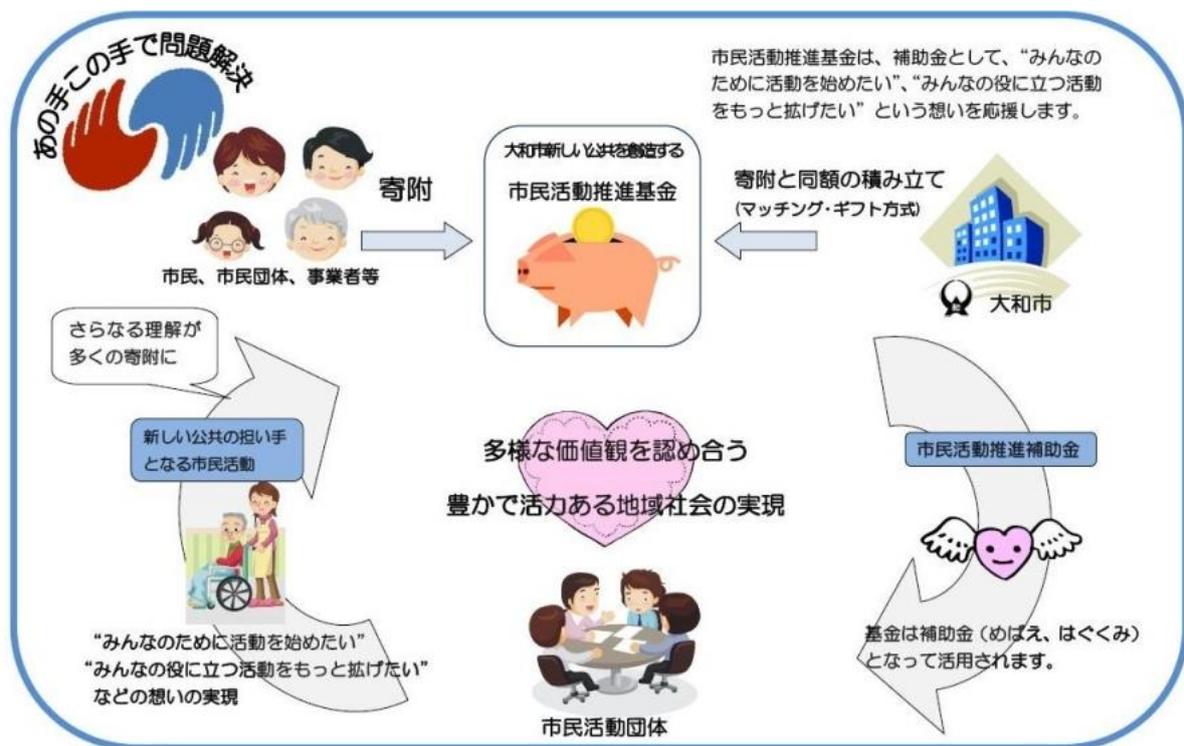
みなさまに配布させていただいた感想カードに、本日の報告会に対する感想を自由に記入していただき、受付コーナーにある感想カードボックスに投函してください。



「新しい公共を創造する市民活動推進基金」 へのご寄附は「ふるさと納税」です。

「新しい公共を創造する市民活動推進基金」は、「新しい公共を創造する市民活動推進条例」の基本理念のもと、市民活動を推進していくことを目的に、平成16年4月に設置しました。

この基金は、市民の皆さまからの寄附金と、その同額(100万円を上限)を市が積み立てる「マッチング・ギフト方式」を採用しています。



市民活動推進補助金(めばえ・はぐくみ) となって活用されています。

皆さまのご寄附をお願いいたします。

ふるさと納税ワンストップ特例制度 (平成27年4月1日から)

条件を満たす方は、**確定申告不要** で寄附金控除が受けられます。

※ 詳しくは大和市ホームページ

<http://www.city.yamato.lg.jp/web/katudo/kikin.html>

をご覧ください。